

## 公募型プロポーザル審査の選定結果について

地方独立行政法人大阪市博物館機構

### 1. 案件名称

大阪市博物館機構文書管理システム・電子決裁システム構築等業務委託

契約期間：契約締結日から令和 11 年 3 月 31 日まで

### 2. 選定委員会の開催日及び開催場所

開催日：令和 5 年 5 月 26 日（金）

開催場所：大阪歴史博物館 4 階 第 1 研修室

### 3. 選定した受注予定者

株式会社日立システムズ

### 4. 選定委員（順不同、敬称略）

松本 健一（奈良先端科学技術大学院大学教授）

石井 小巻（大阪公立大学事務局次長）

平野 いずみ（大阪市経済戦略局文化部文化課博物館支援担当課長）

### 5. 審査を行った事業者

2 者

6. 評価基準及び審査結果（選定委員の評価点の合計点）

評価項目	評価基準	配点	A社	B社
実施体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社概要から見た事業遂行能力があるか</li> <li>・システム稼働に向け適切に対応できる実施体制であるか</li> <li>・受注者・発注者・業務担当者の役割分担が明確で、受注者においては、必要な知識と経験を有した適正な人員が配置されているか</li> <li>・実現性があり、整合性のある導入スケジュールであるか</li> <li>・利用職員及び管理職員向け操作・業務研修について、適切な時期、時間、実施方法、必要回数、研修内容、マニュアルの内容が提案されているか</li> </ul>	105点	86点	105点
保守体制・サポート内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保守体制（業務責任者、担当者、連携体制など）及びサポート内容が具体的に提案されているか</li> </ul>	75点	55点	60点
システムの機能・操作性 ・信頼性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提案パッケージの地方独立行政法人等における導入実績があるか</li> <li>・仕様内容に関する理解・解釈が適切であり、納得性の高い提案で有用な内容か</li> <li>・要件への適合度（標準機能でどの程度対応可能か）</li> <li>・将来的に機能拡張（制度変更、組織変更、他システムとの連携など）が柔軟にできそうか</li> <li>・画面の操作性は良いか</li> <li>・ソフトウェア/ハードウェアの構成は適切か</li> <li>・運用方法（バックアップ運用や監視など）は適切か</li> </ul>	60点	50点	56点
セキュリティ対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セキュリティ対策（情報の管理方法やセキュリティ事故発生時の報告手順及び体制等）が具体的に提案されているか</li> </ul>	30点	22点	22点
コスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妥当な算出方法で提供されているか</li> </ul>	30点	26点	26点
合計		300点	239点	269点

7. 選定結果

審査の結果、評価の合計点が最も高かった、株式会社日立システムズを本業務委託の受注予定者として選定する。